

定例会議 第82回古河公方公園づくり円卓会議実施報告書

実施日時	令和 4 年 4 月 25 日 (月)			13:30-15:30
出席者	22 名	(内訳)	委員 14 名 (欠席 4 名)	代理参加 1 名
			主管課・事務局 7 名	オブザーバー 0 名

1. 開会 地域振興公社 伊藤係長 開会あいさつ
2. 自己紹介 本会議前の委嘱状交付式で実施したため省略
3. 報告事項：地域振興公社 伊藤係長 進行 (1) 都市計画課より報告：都市計画課島崎室長より報告 ・花桃今年の予算で80本予定。12月までに植栽場所を円卓で考える。 ・財源は企業版ふるさと納税。 ・菖蒲田改修計画について国の補助金なし、円卓で整備方針を決める。 ・民家園も含め園内修繕箇所について、デザイン等円卓と相談。 ・令和4年度から5年間、指定管理者として地域振興公社と再委託契約締結。 ・利用促進も含め、利活用について円卓会議で諮問しながら進めていく。 (2) 地域振興公社より報告：地域振興公社佐竹主幹より報告 ・5/15の第21回ふるさと古河新茶まつり中止。茶摘み体験は実施予定。 ・5/21にアレチウリ等害草駆除活動の実施のお知らせ。 (3) 決議事項の進捗状況：地域振興公社佐竹主幹より報告 ・古河公方公園づくり円卓会議運営内規について古河公方公園HP掲載中。
4. 協議事項：地域振興公社 伊藤係長 進行 (1) 管理棟スロープについて：野中委員より提案 ・野中委員より資料説明 ・バリアフリー化が必要 ・主管課より都市計画課の予算で、単年もしくは複数年で実施したい旨を説明 ・スロープの内部について→側壁がある構造なので、壊れる心配はない ・デッキと同じ素材か→コンクリートで滑りにくい加工を施す ・地盤沈下の影響について→新しい加重がなければこれ以上沈下せず、基礎にスロープを固定し、たとえ沈下しても下がらない構造にする 【結論】承認 (2) 園路の舗装について：野中委員より提案 ・野中委員より資料説明 【意見】(舗装について) ・管理作業車が通っても壊れないアスファルトにするべき ・公園外周の舗装 ・危険箇所について修繕については市と公社で補修 (裏面へ)

【意見】（ルートについて）

- ・蓮池トイレへのルートの提案
- ・新しいルートについては直接公社へ提案し取りまとめる。

【結論】 次回までに今回の提案を検証し事務局へ、次回正式な議案として提出。

5. その他：地域振興公社 伊藤係長 進行

(1) カワセミ沢周辺の景観づくりについて：川田委員より提案

- ・川田委員より資料の説明
- ・公社より、川田委員の提案の方向性をもってカワセミ沢の件を進めると説明

(2) 地名碑の新設について：野中委員より提案

- ・野中委員より資料説明

【意見】

- ・スタンプラリーのように地名碑や史跡など知的好奇心を満たす案内をしたい。
 - ・QRコードを地名碑に貼り、公園のHPに飛ぶようにできるのではないか。
- 公社より、スタンプラリーの案に関しては利用促進事業で進めさせてもらう。地名碑に関しては予算の関係もあるので野中さんと案を詰めていく。

(3) 参加者のご意見

- ・会議が展示室でできるのであれば、開会の前に園内を周り意見が出やすくなる。
 - ・公園で公園のwifiを使いたい。
- 主管課より、公方公園はwifiが飛びにくいエリアなので難しい。
- ・古谷委員より、植えた花桃について、研究し、8月の円卓には資料を作り、3月までには発表する。

【議題以外のご意見について】

- ・資料の配布が遅いとの意見
- ・円卓会議の前に資料を受け取り公園を見てまわりたい。
- ・円卓のメンバー全員で公園を見てまわる機会がほしい。
- ・効率的に円卓会議を進めるためには部会をうまく使うことが必要。